

弁護士出身の実力派

兵庫県尼崎市生まれ、宝塚市育ち。
阪神・淡路大震災の年に司法試験に合格。
弁護士時代から一人に寄り添う人生を歩む。

現場の声をカタチに

ワクチンの接種人員不足の解消へ
集団接種会場への看護師特例派遣を実現。
全国の迅速なワクチン体制構築に貢献。

小さな声に寄り添う

「誰も置き去りにしない」と誓い
社会問題の「ヤングケアラー」や
「子どもの貧困」解決に全力で取り組む。

未^あ来^すを
をチカラ
をカタチ
に、
。



伊藤たかえ

参議院議員

弁護士
税理士

現場の声を伊藤たかえが実現！



雇用調整助成金特例措置が6月まで延長

「コロナ禍で大打撃の事業者にとって、雇用調整助成金の特例措置は命綱。少しでも早い延長の判断を」——参議院予算委員会(2月25日)で伊藤たかえが現場の切実な声を政府に訴え、決断を迫ったところ、岸田首相は延長の方針を表明。同日に、厚労省から6月末までの延長が発表されました。「生活困窮者自立支援金」など数々の「暮らしを守る支援策」も延長しています。



現場の声を受け止め、国会で政府に訴える伊藤たかえ参議院議員



顕微授精の作業を視察する
伊藤参議院議員(左)
=2020年11月 神戸市



不妊治療の保険適用がこの4月から拡大

この4月から、不妊治療の公的保険の適用範囲が拡大され、人工授精や体外受精、顕微授精なども対象となりました。不妊治療を受けている夫婦は5.5組に1組といわれています。公明党は、不妊に悩む当事者の声を聴き、20年以上にわたり支援拡充を進めてきました。伊藤たかえも、党のプロジェクトチームのリーダーの一人として、真剣に取り組み、政府への提言を重ねてきたことが結実した成果です。

プロフィール 党女性委員会副委員長。弁護士、税理士。参院議員1期。関西大学卒。54歳。

日々の活動を
SNSで配信しています。



友だち
追加は
こちら！



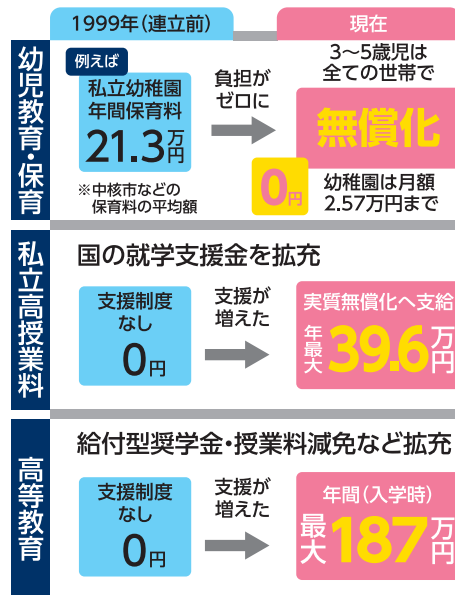
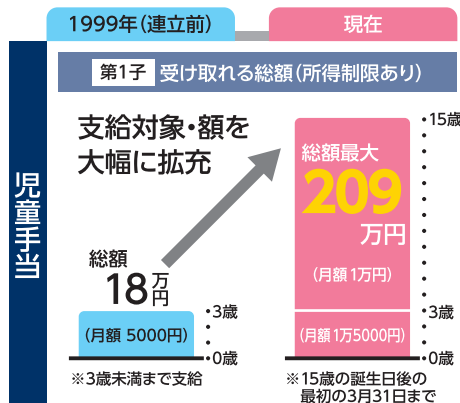
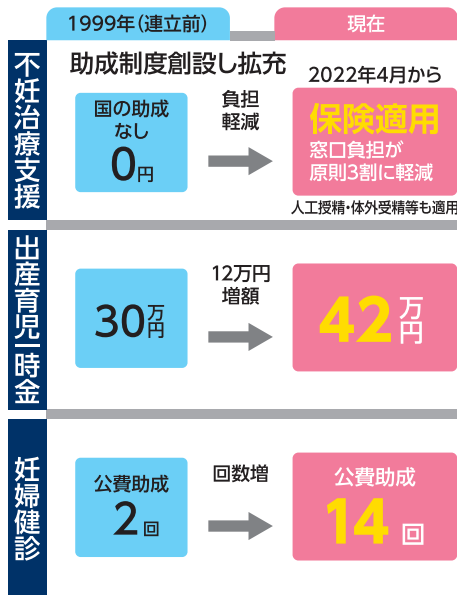
伊藤たかえ 兵庫 検索
ito-takae.com



公明党

連立政権で子育て・教育支援 こんなに拡充

“子どもの幸せ最優先”の社会をめざす公明党は、政権与党として通算20年、日本の子育て・教育支援を大幅に拡充し、家計の負担を軽減してきました。



 **出産育児一時金 50万円めざす** 妊娠・出産

1994年に出産育児一時金を創設。当初の30万円から42万円へと増額し、病院窓口での支払いも支給額を超えた分のみで済むよう改善。50万円への増額をめざします。

 **児童手当 中学卒業までに** 育児

連立前の支給対象は3歳未満でしたが、現在は中学校卒業まで拡大。3歳未満までの支給月額も5000円から実質3倍に拡充されました。

 **教育費軽減 3つの無償化** 学び

「3つの教育無償化」を公明党が実現。幼児教育・保育の無償化は全ての3~5歳児(就学前3年間)と住民税非課税世帯の0~2歳児を対象に、幅広く実施されています。

兵庫ビジョン

コロナを乗り越え、魅力あふれる兵庫を実現!

1 ポストコロナの兵庫経済再生へ

コロナ禍で打撃を受ける事業者等への支援強化とともに、ウクライナ情勢に伴う物価上昇などを踏まえた経済対策、エネルギー安全保障政策を推進します。神戸港や空港、高速道路の拡充・発展で、兵庫経済を活性化させます。

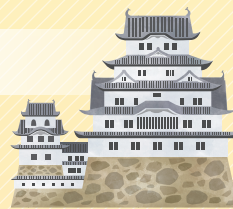


2 女性が輝き安心できる社会へ

時短や在宅でも働ける「女性デジタル人材育成」で雇用改善、女性活躍を推進。産後の母親の家事・育児を丸ごと手伝う専門職「ドゥーラ」の活用など、訪問型ケアを充実。高齢者や障がい者の外出・移動支援の充実にも尽力します。

3 観光・芸術・文化が光る兵庫へ

観光や文化・芸術といった兵庫の多彩な魅力を生かし「周遊・滞在型観光」の促進やワーケーションの環境整備に挑戦。2025年大阪・関西万博を起爆剤に、コロナ前の3倍となる兵庫への外国人旅行者 年間600万人をめざします。



Kansai
KOMEI
Journal
関西公明ジャーナル

公明党

2022.初夏号
兵庫版